

ひらんぽ



こんにちは
きさいちチアリーディングクラブ RAINBOWS です。



参加団体 **35** 団体・**40** 動画(1団体3分程度)
動画総視聴数 **3068** 回
YouTubeチャンネル
<https://www.youtube.com/channel/UCnqmRJf1jdpNx8bsdCRKngQ>



1/24
(日)
公開

【WEB】ひらかたNPOフェスタ2020 あなたにできるSDGs~ヒントはNPOフェスタにある~



19回目となる「ひらかたNPOフェスタ」は2020年9月27日(日)に開催予定でしたが、コロナ禍で、やむなく中止になりました。しかし、フェスタ事務局で、できない時に何ができるかを考え、リアルでの活動が制限されている市民活動団体のPRをオンラインで行うという「【WEB】ひらかたNPOフェスタ2020」を企画しました。

コロナ禍のため、集まって会議をすることができなかったの、参加の35団体と、個別に動画の仕様や希望を打ち合わせをしました。動画制作に協力していただいた大学生とともに、8月から撮影を始めましたが、撮影後の編集やテロップの誤字脱字の確認など、多くの時間を費やし、初めてづくしの動画制作は、苦勞の連続でした。

こうした事務局の努力と企画力の結果、それぞれの団体の特徴をつかみ、「あなたにできるSDGs」ヒントはNPOフェスタにある」をテーマにした動画が完成し、2021年1月24日(日)に公開を開始しました。ひらかた市民活動支援センターのYouTube公式チャンネルで、現在も公開中です。

「ひらかたNPOフェスタ2021」は、2021年9月26日(日)に、ニッパパーク岡東中央で開催予定です。新型コロナウイルス感染拡大状況により、開催方法は変更する可能性があります。準備していきたいと思っています。

令和2年度中学生ディスカッション

オンライン開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度の中学生ディスカッションは、従来の集合型ではなく、オンライン会議システムZoomを使って行いました。初のオンライン開催ということで、事前に参加者を対象とした「Zoom体験会」を行い、Zoomの基本操作について学んだあと、本番にのぞみました。

今回は、2回にわたって、「まちのために活躍する人」から話を聞き、その内容についてディスカッションを行いました。

第1回目は、Joinネイチャースクールの代表、山口遼太さんから、「パークこうりがおか」と「くらわんかの復活」という活動について話題提供していただき、「どんなまちなら楽しいか」というテーマで、班ごとに話し合い、発表しました。

枚方の良いところや、イマイチなところ、『趣味バトル』の開催など、中学生たちの思い描く「楽しいまち」についてさまざまな意見が出されました。

第2回目は、伏見隆枚方市長から「人が主役のまちへ」というテーマで話題提供していただきました。

「枚方」は、「ひらかたパークやTサイト以外、パツッしない」「ごみのポイ捨てが多い」



第1回目
ゲストスピーカー
山口 遼太さん

2/28
(日)
開催

★第1回★



身大の意見も多く、公立と私立の違いを例に挙げ、「〇〇をしてほしい」と、伏見市長へのお願いもありました。

普段の生活の中で、他校の生徒と話す、関わるということはほとんどありません。そのため、参加した生徒たちの感想として、「オンラインが初めてで緊張した」「自分のまちの良さを知ることができた」「他校の人と交流して、公立ならではの悩みや私立ならではの意見があつてよかった」「いろいろな意見を聞き、課題や魅力についてたくさん気づけた」という声が多くありました。

令和3年度は、夏休み頃に開催予定です。(文・松宮 有里)

第2回目
ゲストスピーカー
枚方市長 伏見 隆さん



3/14
(日)
開催

★第2回★

というマイナスな意見も多く聞かれましたが、その課題に対して「周りにはない『新しいもの』をつくってメディアに取り上げてもらう」「地域の清掃活動に参加する」といったプラスの意見がしっかりと考えられていました。

また第2回目は、中学生としての等

高校生・大学生ディスカッション Action準備編 HIRAKATA Think&Action for 2030

3/20
(土)
開 催

～Thinkの先へ～

2030年も理想的なまちであるために、自分たちに何ができるかを考えた「Think編」から、新型コロナウイルスの感染拡大によりオンラインミーティングを重ねて、より具体的に『できること』について考えた「Action準備編」の活動成果発表会を、3月20日(土)に実施しました。

地域とのつながり班

地域とのつながり班は、「高校生だからこそその視点」で、「高校生だからできること」について考えました。「枚方市外から枚方市内の高校に通うようになって、友だちを招くようになって、改めて枚方市の良さを知った。まだまだ伝わっていない『枚方の良さ』についてSNSを使って発信していきたい。そのためのルール作りやSNSの危険性についてまずは理解する」などの意見が出されました。

新年度からは、実際のActionを行っていくため、「実践編」に突入していきます。大人から見ると「え？それが？」と思うものが、高校生や大学生といった若者に刺さることでSNSを通じて広がっていく。高校生からみた『枚方の良さ』とは何か、どのようなものが若者の心をつかむのか、これからの彼らの活動を応援するともに、見守っていききたいと思っています。



環境(自然環境・住環境)班

環境(自然環境・住環境)班は、里山、プラスチックごみ、外来種の3チームに分かれて環境問題の解決について考えました。

【里山班】

里山の風景は、一見すると風情があつてよいものだが、放置された竹林は「竹害」として話題になっている。その竹を使って親子体験型のワークショップを開催する。

【プラスチックごみ班】

プラスチックごみが海に流れ着くことで海洋生物たちに被害を与えており、海洋汚染にも繋がっている。少しでもプラスチックごみを減らすために、捨てるのではなく作品に作り変えたり、「グリーンフラッグ」運動に参加する。

※グリーンフラッグとは、学校で環境改善の取り組みを認めてもらうこと。

【外来種班】

外来種(特定外来生物)は、今や日本中で問題になっている。枚方市での外来種の増加を防ぐため、まずは、「外来魚」の回収ボックスを淀川に設置する。小学生を対象にしたフィールドワークを行う。

環境問題は、とても身近な問題であるにも関わらず、見て見ぬふりをしてしまっています。高校生・大学生だけでなく、私たち「大人」も何ができるか、考えさせられる発表でした。(文・松宮 有里)



ひらかた市民活動支援センター登録団体一覧

156 団体 (うち NPO 法人 43 団体)

2021 年 5 月末時点

(特活) = 特定非営利活動法人 (NPO 法人)、(公社) = 公益社団法人、(社福) = 社会福祉法人、(一社) = 一般社団法人、(一財) = 一般財団法人

【主な活動分野の内容】**保・福**：保健、医療又は福祉の増進を図る活動、**社会教育**：社会教育の推進を図る活動、**まちづくり**：まちづくりの推進を図る活動、**観光振興**：観光の振興を図る活動、**地域振興**：農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動、**学・芸ノスポーツ**：学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動、**環境**：環境保全を図る活動、**災害救済**：災害救済活動、**地域安全**：地域安全活動、**人権平和**：人権の擁護又は平和の推進を図る活動、**国際協力**：国際協力の活動、**男女共同**：男女共同参画社会の形成の促進を図る活動、**子ども**：子どもの健全育成を図る活動、**情報**：情報化社会の発展を図る活動、**科学技術**：科学技術の振興を図る活動、**経済**：経済活動の活性化を図る活動、**職・雇**：職業能力の開発又は雇用機会の充実を支援する活動、**消費者**：消費者の保護を図る活動、**活動援助**：団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動

登録番号	団 体 名	主な活動
1	枚方市スカウト協議会	子ども
2	紙芝居サークルよっちゃん	子ども
3	(公社) アジア協会アジア友の会枚方地区会	国際協力
4	(特活) えほんのお部屋ひまわり畑	子ども
5	(特活) NALC「天の川クラブ」	活動援助
6	(特活) 京阪総合カウンセリング	保・福
8	枚方太極拳の会	スポーツ
9	イラク平和テレビ局in Japanひらかた	人権・平和
13	ファミリーポートひらかた	子ども
16	サークル風(漫才と演劇)	保・福
17	ひらかた自助具工房	保・福
19	黎明塾・百済寺を考える会	学・芸
20	(特活) サンスクエア	保・福
23	みんなでつくる学校 とれぷりんか	社会教育
25	あんしんサポート御殿山(大阪高齢者生活協同組合)	保・福
26	パナソニック松愛会ハムクラブ	子ども
28	エコ・スマイルひらかた	環境
29	枚方アマチュア無線クラブ	災害救済
31	桜丘中学校区健康リーダー	保・福
34	Hippo しえんろんファミリー	国際協力
36	ひらかた子育て支援ネットワーク	子ども
39	「こどもと本」香里ヶ丘市民学級	子ども
40	枚方“いきいきパソコン教室”	情報
41	音楽でリフレッシュ!	学・芸
44	(特活) サイクルボランティア・ジャパン関西支部	スポーツ
45	(認定NPO) スペシャルオリムピックス日本・大阪	スポーツ
46	新日本婦人の会 枚方支部	人権・平和
47	枚方いきもの調査会	環境
48	枚方渚釣友会	環境
49	Joinネイチャースクール	子ども
50	広場さぶり	子ども
51	枚方障害者スポーツ連絡会	スポーツ
52	枚方そば打ち遊人会	社会教育
54	レディス枚方21	人権・平和
55	莓のいえ	社会教育
56	枚方中部おやこ劇場	子ども
57	(特活) つばさの会 大阪	職・雇
58	LIP編集局	まちづくり
60	(特活) ひらかた環境ネットワーク会議	環境
64	百歳市民大学	社会教育
68	(特活) ホームベース	保・福
71	太極拳・気功サークル	スポーツ
73	(特活) けいはんな文化学術協会	学・芸
74	京都千年天文学街道 (NPO) 花山星空ネットワーク	観光振興
75	教育コンサルタントファームGAPP	職・雇
78	(特活) キッズナビわかば	子ども
80	(特活) ゆいむ(結夢)	保・福
81	天の川七夕星まつり会	学・芸
82	WENT	学・芸
83	(特活) コーチズ大阪	保・福

登録番号	団 体 名	主な活動
84	放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」	子ども
86	ひらかたAKAYの会	国際協力
88	イフィック(関西国際家族友好団体)	国際協力
89	(特活) ひまわり七宝	保・福
90	ハッピーマジック	学・芸
91	大阪メチャハッピー祭in枚方実行委員会	子ども
92	(一社) のあつく自然学校	子ども
96	枚方演劇連盟	学・芸
97	(特活) 雅夢	学・芸
100	手話サークル青柿	保・福
102	(社福) やなぎの里	保・福
106	(特活) 枚方市障害者事業協会	保・福
109	やんちゃっ子ひらかた	子ども
110	中宮チャンゴの会	学・芸
111	(特活) 森林ボランティア竹取物語の会	環境
114	枚方南おやこ劇場	学・芸
115	(特活) 枚方市手話通訳協会	保・福
116	(特活) 枚方マンション管理組合連合会	まちづくり
117	YBC(笑)ースポーツ応援クラブー	学・芸
118	くらわんかアーバンステージ	学・芸
120	みんなでつくる広場「ちょこっと」	保・福
121	とっておきの音楽祭 in ひらかた 実行委員会	学・芸
122	平成寺子屋	子ども
127	(特活) 枚方交野国際奉仕活動協会	国際協力
128	傾聴ボランティア ちょうちょ	保・福
130	ガールスカウト大阪府第101団	子ども
132	全日本年金者組合 枚方支部 中分会	人権・平和
133	野外体験学習事務所 パワースアウドアエデュケーション	子ども
134	おおさか音楽療法 桜	保・福
135	2 回目の小学校 学級委員会	社会教育
136	(特活) あざみ	保・福
138	(特活) 大阪視覚障害ゴルフフェーズ協会	スポーツ
139	(特活) ふれあいネットひらかた	子ども
144	(特活) ハーモニークラブ	学・芸
147	(一財) 星ヶ丘学園	社会教育
148	(公社) 大阪府鍼灸マッサージ師会枚方師会(枚方鍼灸マッサージ師会)	保・福
149	ひらかたハートセラピー協会	まちづくり
153	枚方ふれあいフェスティバル実行委員会	保・福
156	(特活) デイコールサービス協会	保・福
160	(特活) エスペランサ	子ども
161	(一社) ソルエユニーク	環境
162	(認定NPO) 大阪府高齢者大学校	社会教育
164	「月桃の花」歌舞団 枚方支部	学・芸
165	(特活) ネパール支援友の会	国際協力
167	(特活) 健康ライフサポート協会	保・福
169	タづるの会	学・芸
171	リトル・アニー	学・芸
173	櫛俳句会	学・芸
176	はてなや	子ども
178	ゆめ	保・福

登録番号	団 体 名	主な活動
180	子育て応援 まーま・えいど	子ども
181	ハンドメイドアクセサリ教室 リバリバ工房	社会教育
184	スティックシアター	学・芸
185	藤阪子ども食堂隊	子ども
186	(特活) 大阪府民カレッジ・ひらかた校	社会教育
189	(特活) 日本ウミガメ協議会	環境
192	(社福) みすず福祉会 しらかばの郷	保・福
194	ビッグイシュー枚方	まちづくり
195	フラハイビスカス	スポーツ
198	天の川・交野ヶ原 日本遺産プロジェクト	まちづくり
199	枚方スポーツ拳法クラブ	スポーツ
200	(特活) 子ども食堂ファンクラブ	子ども
201	(特活) ますくまんず	まちづくり
202	(特活) 関西生活文化研究会おでかけ	保・福
203	RAFIQ(在日難民との共生ネットワーク)枚方支部	国際協力
204	子どもへの経済援助を考える親の会	保・福
205	枚方エコサイクル	環境
206	BJ7	学・芸
207	きさいちチアリーディングクラブRAINBOWS	スポーツ
208	E-Vision.Japan	国際協力
212	パフォーマンスサークル「街」	学・芸
214	スターダスト河内	子ども
217	モーリーキッズわくわく冒険隊	社会教育
218	心学塾作業所	保・福
220	すずらんの集いー 一緒に考えてみませんか 福祉・介護ー	保・福
221	香里ヶ丘図書館を見守る会	社会教育
223	マジシャンクラブM	保・福
225	(一社) 泉学園	保・福

登録番号	団 体 名	主な活動
226	みつたま(三つ子の魂百まで)	子ども
227	枚方マジック研究会	学・芸
228	ひらB	学・芸
230	(一社) エバークリーン パン工房ラビット	保・福
231	マタニティチャームズ	保・福
233	(特活) Aloha Eigo NPO	国際協力
234	spring	まちづくり
235	マジック同好会「レインボー」	学・芸
236	Dサポーターズー 教育の自由をとりもどす会ー	人権平和
237	枚方健康美活会	スポーツ
238	たのしいおりがみ教室	子ども
239	(特活) スノック	社会教育
241	(特活) エンパワセツルメント	保・福
242	(公財) 枚方市スポーツ協会	スポーツ
243	野の花映写会	環境
244	ひらかたプレーパーク実行委員会	子ども
245	オカリナ教室「街」	学・芸
246	(社福) 大阪水上隣保館 里親支援機関おひさま	子ども
247	(特活) みんなの子育てAll Right	子ども
248	グループホーム ミライエ	保・福
249	枚方オカリナアンサンブル	学・芸
250	KEY(NPO法人申請中)	社会教育
251	障害者生活介護事業所 ミント	保・福
252	(一社) 福祉後見サポートセンター	保・福
253	Making Makino	まちづくり
254	(特活) CLUB CROWD	保・福
255	あんしんポケットひらかた	社会教育
256	郷美乃会	環境

5/30
(日)
開催

2021年度 定時総会 報告

2021年度特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センター定時総会は、緊急事態宣言発令中のため、昨年度に引き続き、書面表決・委任状をもって、開催とさせていただきます。

正会員総数90人中 委任状56人、書面表決7人で、賛成が過半数でしたので、全ての議案が可決となりました。また、2021年度、2022年度の理事、監事の選任が行われ、理事総数14人中12人が再任、2人が新しく選任されました。昨年度は、新型コロナウイルスが、市民活動の形を大きく変える一年となりました。消毒作業による安全なサプリ村野の運営に始まり、対面形式で行う活動がメインだった市民活動の形も、対面形式からWEBへの移行を余儀なくされました。「ひらかたNPOフェスタ」は、動画チャンネルYouTubeで参加団体の紹介動画を作成し公開。「ひらかた防災学校」は、オンライン会議システムZoomでLIVE配信を実施。「まちづくり井戸端会議」では、同じくZoomでWEB端会議を行いました。留守家庭児童会室市民参画事業は、学校運営と連動するので、昨年度は中止となり、今年度の実施についても未定です。

WEB発信については、昨年度からWifi環境の設備を整え、会場に集まらなくても講座やセミナーを開催したり、また、WEB上で情報交換ができるシステムを整備中です。順次、登録団体の皆さまにご案内させていただく予定です。今年度も、引き続き、リアルで皆さんとお会いして事業を展開することが難しい局面が多いと思います。できる限り、市民活動の火が消えないように、共に進めるよう、さまざま工夫をしながら、皆さんが参加できる事業を企画・運営していきたいと思しますので、2021年度も、ご理解とご協力をお願いします。

(文・重村 雅世)

4/17
(土)
開催

SDGs de 地方創生 カードゲーム体験会

SDGs
de
地方創生

参加者のみなさんが日々の行動の中で変えていけそうなことに気づき、実践するきっかけを提供できていれば幸いです。

次回開催は、7月17日(土)です。ご参加お待ちしております。(「SDGs de 地方創生カードゲーム」公認ファシリテーター・中野ともみ)

今回の舞台は、参加者で作る「枚方市」。「枚方市」の状態は「人口」「経済」「環境」「暮らし」という4つの指標で表され、参加者が演じる「プレイヤー」の行動によって千変万化します。

自分のとった行動が、期待通り「枚方市」に良い影響を与えられるのか、もしくは期待外れの結果になるのか。参加者は「行政」2チーム「民間」7チームの9チームで、自分のゴールの達成と、住みやすい「枚方市」の実現を目指し、持続可能な未来社会をゲームで体感しました。

振り返りでは、「参加者同士で話し合いながらできるのがよかった」「自分個人のゴールと枚方市全体のゴールのあいだで感じるジレンマが新鮮に感じました」などの感想をいただきました。本体験会を通じて、

SDGsの考え方を地域の活性化に活かし、地方創生を実現する方法について参加者全員で対話し、考えるゲームです。



SDGs de 地方創生カードゲーム体験会を2021年4月17日(土)に開催しました。SDGs de 地方創生カードゲームとは、

「枚方市」の状況メーターと目標達成数の動き

	はじめ	1ターン	2ターン	3ターン	4ターン
人口	5	4	4	5	5
経済	5	7	7	9	9
環境	5	5	6	9	11
暮らし	5	4	5	9	15
個人の目標達成			2/9	7/9	7/9

サプリ村野学校

2020年度はコロナ情勢の中、13団体が19講座実施しました。2021年度も、5月から緊急事態宣言が発令され、サプリ村野学校は実施できていませんが、解除されれば、7月から開始していく予定です。どの講座も、感染対策を十分にとりつつ、実施していきます。開催予定については、ホームページや情報紙「ひらせんナビ」、広報ひらかたをご覧ください。

3/28(日)えほんライブ
《NPO法人ハーモニークラブ》3/20(土)女性のカラダ改善ワークショップ
《みつたま(三つ子の魂百まで)》3/14(日)・19(金)・26(金)マタニティカフェPlus
《マタニティチャームズ》3/16(火)・22(月)ママの学校
《一般社団法人ソルエユニーク》

サプリ村野学校 実施団体 募集！

サプリ村野を会場に、市民を対象とした講座を実施したい団体を募集。会員・メンバーを増やす機会や活動のPRの場として活用ください。

問合せ ひらかた市民活動支援センター

TEL: 072-805-3537 / FAX: 072-805-3531

Eメール: info@hirakatanpo-c.net

http://hirakatanpo-c.net/manabis/sapurimuranogakkou

インターン 企画

大学生とNPO・市民活動団体の交流会



3/18
(木)
開催



私も自分の地域で、ごみ当番が交代制だったのが、いつしかなくなってしまったことから、地域のつながりがだん

交流会では、次のような意見が出た。「コロナでつながりが薄くなっている」「向こう三軒両隣の文化が失われつつある」「知らない人に対する警戒心があり、今の時代でつながりを作るのが難しくなっている」

トの結果から、NPOも大学生も「地域のつながり」が足りないと感じていることがわかった。では、具体的に地域のつながりの問題とはどのようなことだろうか？

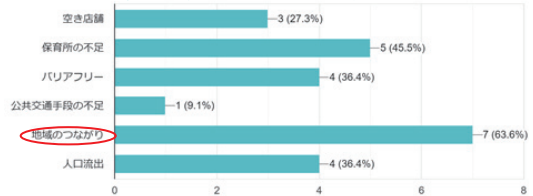
まず、事前にNPOの団体と大学生にアンケートをとり、その結果をもとに午後の部、夜の部と2回交流会を開催した。アンケートの結果から、NPOも大学生も「地域のつながり」が足りないと感じていることがわかった。では、具体的に地域のつながりの問題とはどのようなことだろうか？

大学生は地域のどのようなことに
関心をもっているのか

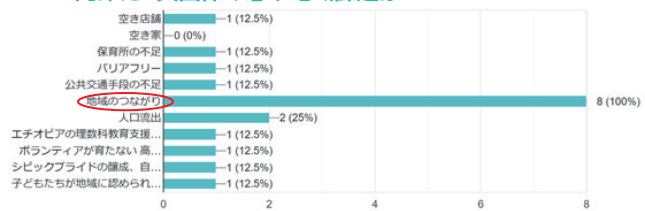
昨今、コロナで自分の住む地域の商業店や飲食店が閉店することがすごく悲しく、大学生である自分がどうにかして力になれることはあるのかと考えていた。今回、ひらかた市民活動支援センターで活動する中、地域で活動するNPOが若い世代の担い手不足を課題としていることがわかり、大学生が地域のことに心をもつようになれば、もっとよいまちになるのではないかと、大学生とNPOのお互いが知りたいことを話し合えるような交流会を企画した。



<大学生向けに>あなたが思う地域課題は？



<NPO向けに>貴団体が思う地域課題は？



大学生のアンケートから、地域の団体活動について、団体がSNSなどを発信することで、学生が情報を得る手段としてSNSが主流になっているため、地域課題や団体活動をSNSなどで発信することは重要だと思ふ。また団体に興味をもち、活動内容などを周囲の同年代に発信していくことで、大きな力になると考える学生は多かったが、なかなか行動に移せないことも多かった。交流会では、「実際に体験することで興味や関心を持つてもらえることが多い」

だん薄れてきてしまっていると。また大阪北部地震の際に、ご近所づきあいがなくなってしまうと、災害や自分が高齢になった時に誰も助けてくれないかとも思い、地域のつながりが薄れつつあるという課題の重要性を認識できた。

大学生はどのような形で
地域の活動に参加できるのか



神戸大学2年生
杉村 天さん

私は、2月からの2ヶ月間、ひらかた市民活動支援センターでインターン生として活動しました。私の企画した「大学生とNPO・市民活動団体の交流会」で、皆様と内容の濃い交流ができたことや、防災学校などでも私に優しく接していただいたことは、自分にとって忘れられない貴重な経験になりました。

短い間ではありましたが、数え切れないくらい多くのことを学びました。また、このインターンで終わりではなくて、今後自分の人生を通して、「自分の住む地域などさまざまな社会課題に対して、自分には何ができるのか？」を考えていきたいと思っています。

「地域に住むだけではなく、いろいろな生き方をされている人と交流すること大切」といった意見もあった。これからは就職で地元を離れても仕事ができる時代になっていくからこそ自分の住む地域の問題や地域の活動を知ることが必要になっていくのではないかと考えた。逆に、どこに行っても仕事ができる時代になったからこそ、自分の住む地域だけでなく、他の地域の問題などに取り組みすることもできるではないか？例えば、自分の得意な分野で、オンライン上で、いろいろな地域の活動団体の役に立つこともできるのだと思った。今回、アンケートや交流会にご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。



防災 ピクニック



小春日和のポカポカ陽気の中、密にならない屋外で、プチ花見も兼ねて「防災ピクニック」をしました。野外で食べる定番のカレーや缶詰を、「モリーアンヒートパック」という特殊な袋で温めたり、各々が備蓄している食品を持ち寄り、さながら防災食の品評会となりました。災害時にストレスにならないために、小さいお子さんにも防災食に慣れてもらうための良い機会となったと思います。コロナ禍でストレスを感じる毎日ですが、お家の中でも、近くの公園でも、こんな感じで非常持出袋や備蓄品のチェックはいかが？

ローリングストックのススメ

普段から少し多めに食材、加工品を買っておき、使ったら使った分だけ新しく買い足していくことで、常に一定量の食料を家に備蓄しておく方法を「ローリングストック」と言います。

ローリングストックのポイントは、日常生活で消費しながら備蓄することです。食料等を一定量に保ちながら、消費と購入を繰り返すことで、備蓄品の鮮度を保ち、いざという時にも日常生活に近い食生活を送ることができます。

編集後記

今回は少し古い内容もありますが、昨年度はいろんなもがきの中で、事業を実施してきました。今年度も、活動がままならないことが多い一年となりそうですが、いろんな情勢を踏まえ、今できることをしっかり考え、NPOや市民活動団体の皆さんに参加していただける企画を提案していきたいと思います。

エッセンシャルワーカーの皆様に感謝しつつ、一日も早く安心して活動できる日がきますように！（編集者・S）

【編集・発行】

特定非営利活動法人 ひらかた市民活動支援センター

〒573-0042

大阪府枚方市村野西町5-1サブリ村野内

TEL：072-805-3537 / FAX：072-805-3532

Eメール：info@hirakatanpo-c.net

http://www.hirakatanpo-c.net/



特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センター
@hiracen



ひらかた市民活動支援センター公式インスタ
@hiracen_info



ひらせん(ひらかた市民活動支援センター)
@hiracen_info



ひらかた市民活動支援センターYouTubeチャンネル
https://www.youtube.com/channel/UCnqmRjF1jdpNx8bsdCRKNGQ



令和2年度枚方市ボランティア表彰式が、2021年3月21日(日)に開催されました。ひらかた市民活動支援センターの登録団体から「NPO法人キッズナビわかば」さん、「みんなで作る学校とれぶんか」が団体の部で、また当センターの役員でもある中川雄二さんが個人の部で表彰されました。どちらの団体も、また中川さんも活動歴は長く、また地域からの信頼も厚い皆さんです。枚方市では、ボランティア活動を通じて社会に貢献されている団体や個人の労をねぎらい、今後の活躍を期待するとともに、広く社会一般にボランティア精神の浸透を図るため、平成10年より毎年、枚方市ボランティア表彰を行っています。

令和2年度枚方市ボランティア表彰式が、2021年3月21日(日)に開催されました。ひらかた市民活動支援センターの登録団体から「NPO法人キッズナビわかば」さん、「みんなで作る学校とれぶんか」が団体の部で、また当センターの役員でもある中川雄二さんが個人の部で表彰されました。どちらの団体も、また中川さんも活動歴は長く、また地域からの信頼も厚い皆さんです。枚方市では、ボランティア活動を通じて社会に貢献されている団体や個人の労をねぎらい、今後の活躍を期待するとともに、広く社会一般にボランティア精神の浸透を図るため、平成10年より毎年、枚方市ボランティア表彰を行っています。

枚方市ボランティア表彰



サブリ村野ビオトープ(2021.6.18撮影)

イラストだより



ガルミッシュ・パルテンキルフェンはドイツ南部のリゾート地で、冬季オリンピックが開催されたこともあります。ドイツ最高峰ツークシェビツェの登山口なので、登山電車とロープウェイを乗り継いで頂上へ着くと、なんとレストランがあり生ビールもあります。アルプスを眺めながらの一杯は最高と思いきや、寒くて味がわからず身体が冷えただけでした。帰りのロープウェイの乗り場にAとGの標識があったのでAの方へ行こうとしたら、登りのロープウェイで一緒だった人がGへ行けとのジェスチャー。後で知ったのですが、Aはオーストリアの頭文字でそのまま乗ったらえらい目にあっていたところでした。その後に行ったミュンヘンで飲んだビールが美味しかったあ(笑) (イラスト・文/向井 範雄)